

\*\*\*\*\*

隔週刊「農業文化マガジン『電子耕』」 第 320 号

—環境・農業・食べ物など情報の交流誌—

2011.10.07（金）発行 山崎農業研究所&編集同人

<キーワード>

環境・農業・健康・食べ物などの情報提供、高齢者と若者、農村と都市の  
交流ミニコミ誌。山崎農業研究所&『電子耕』編集同人が編集・発行。

<http://www.yamazaki-i.org>

\*\*\*\*\*発行部数 1190 部\*\*\*\*\*

□ 目 次 □-----

<巻頭言> 原発事故と技術者の良心 益永八尋

<お知らせ> 山崎農業研究所所報『耕 No.126』発行されました

<編集後記> 『がんばっぺ フラガール！

～フクシマに生きる。彼女たちのいま～』に思う

---

<巻頭言> 原発事故と技術者の良心

---

東京電力福島第一原発事故後に有名になった言葉に「想定外」がある。「想定外」は技術者が安易に事故直後に使用したが、最近ではさすがに多くの国民から批判されて使用されなくなっている。しかし今後も使われないという保証はない。そもそも「想定外」などとは技術者の良心から言うべきではないと思う。

今年の南紀地域や只見・新潟地方での甚大な気象災害が発生したときの気象技術者の説明でも、「想定外」という言葉は使われていない。ところが、今回の原発事故に対して技術者は「想定外」という言葉を使いだした。この言葉の裏には「想定外」だから仕方がない、われわれには責任がないという意味が込められていると考えられる。また、他の技術的検討が必要な場合でも「想定外」だから検討を行わないというように、必要な検討を行わない理由にもされかねない。

原発事故の場合、他の施設や設備等（ダム、橋、建造物、飛行機、火力発電所等）の事故とは比較できない程の時間的・空間的な被害が発生する。技術者として、このような事故が発生しないよう、どのように考え行動すべきか、あらためて考える状況にあるのではないか。

益永八尋  
山崎農業研究所会員  
yamazaki@yamazaki-i.org

---

<お知らせ> 山崎農業研究所所報『耕 No.126』発行されました

---

山崎農業研究所所報『耕 No.126』が発行されました。  
ご希望の方には雑誌を頒布（有料：1,000円）いたします。  
yamazaki@yamazaki-i.org  
までご連絡ください。

目次（抜粋）

《土と太陽と》（巻頭言）

アグロノミストとして、太陽エネルギーの利用を考える◎塩谷哲夫

[第138回定例（現地）研究会]

小川光氏 山崎記念農業賞を祝う会

研究会——ものづくり・ひとづくり・むらづくり をめぐって

参加者の声 成尾和浩／永井智一／若松美香／益永八尋

[第139回定例研究会] 循環型社会と農業——とくに畜産との関係から

I 安全・安心こそいのち——牛飼い雑記◎峯村富治

II 有機性資源の循環利用による土の健康

——総合的養分管理の重要性◎松村昭治

[第140回定例研究会] 蘇れ、山と森と林

I 荒れ山を逆手にとれ！ 木のある暮らしの実践と楽しみ方◎大内正伸

II 荒れる人工林：森林管理から木材利用まで林業再構築をめざして◎鋸谷 茂

〈連載〉畦道・赤トンボのナショナルリズム [17]

科学とナショナルリズム／宇根 豊

---

<編集後記> 『がんばっぺ フラガール！

～フクシマに生きる。彼女たちのいま～』に思う

---

先日テレビで、「スパリゾートハワイアンズ営業再開」とのニュースを見た。

スパリゾートハワイアンズは1966年、常磐ハワイアンセンターとして誕生した。

その背景には、常磐炭坑の事業縮小があり、さらには「石炭から石油へ」という日本のエネルギー政策の転換がある。創設時の様子は映画『フラガール』（2006年）で描かれ、この映画は第30回日本アカデミー賞で最優秀作品賞のほか五冠を達成している。

常磐ハワイアンセンター創立から40年以上が経過した今年3月11日、この地を襲ったのが東日本大震災である。スパリゾートハワイアンズは、避難住民に一部施設を提供しながら営業再開をめざした。フラガールたちは創立時以来の全国キャラバンを行なったという。

映画『がんばっぺ フラガール！～フクシマに生きる。彼女たちのいま～』は震災から営業再開に向けての4か月間を追ったドキュメントだ。

ハワイアンズ営業再開のセレモニーにかけつけた『フラガール』の主演女優・蒼井優さんは「(炭鉱町復興で)立ち上がった46年前よりもパワーがいるかもしれない局面にいるのに、みなさん笑顔で、強いなと思いました。『プロだから笑わなくちゃいけない』と先生に教えていただくシーンがありましたが、映画みたいでした。プロですね」と語ったという (asahi.com より)。

公式サイトには「日本のエネルギー政策に翻弄されてきた街『いわき』で、もう一度楽園を作る人たちのドキュメンタリー物語」とある。東京電力福島第一原発事故の影響を思うとき、「日本のエネルギー政策に翻弄」という言葉はあまりに重い。しかしだからこそ、よりいっそう、がんばっぺ フラガール！がんばっぺ ふくしま！ と言いたいのである。

がんばっぺ フラガール！ 公式サイト

<http://ganbappe.j-cqn.co.jp/>

映画／蒼井優参加のフラガールたちの物語『がんばっぺ フラガール！』

予告編が到着 - [cinemacafe.net](http://cinemacafe.net)

<http://www.cinemacafe.net/news/cgi/release/2011/09/11375/>

2011年10月07日

山崎農業研究所会員・田口 均

[yamazaki@yamazaki-i.org](mailto:yamazaki@yamazaki-i.org)

---

山崎農業研究所編・発行／農山漁村文化協会発売  
『自給再考——グローバリゼーションの次は何か』  
(発売：2008/11 定価：1,575円)

[http://shop.ruralnet.or.jp/b\\_no=01\\_4540082955/](http://shop.ruralnet.or.jp/b_no=01_4540082955/)

たくさんのお書評・紹介記事をいただいています。感謝・感謝です。

---

◎辻信一さん (文化人類学者、ナマケモノ倶楽部世話人。明治学院大学教授)  
グローバルの次は何? ～卒業するゼミ生諸君へ

<http://www.sloth.gr.jp/tsuji/library/column64.html>

◎戒谷徹也さん (大地を守る会)

ブログ：大地を守る会のエビちゃん日記 “あんしんはしんどい”

「自給率」の前に、「自給」の意味を

<http://www.daichi.or.jp/blog/ebichan/2008/12/16/>

◎吉田太郎さん (長野県農業大学校教授、執筆者)

キューバ有機農業ブログ 自給再考の本が出ました

[http://pub.ne.jp/cubaorganic/?entry\\_id=1822182](http://pub.ne.jp/cubaorganic/?entry_id=1822182)

◎関良基さん (拓殖大学政経学部)

ブログ：代替案 書評：『自給再考——グローバリゼーションの次は何か』

<http://blog.goo.ne.jp/reforestation/e/cb22650fa39384bdd22b61440fa81fa0>

◎大内正伸さん (イラストレーター・ライター)

ブログ：神流アトリエ日記 (3) 「書評『自給再考』」

<http://sun.ap.teacup.com/applet/tamarin/20081204/archive>

◎ブログ：本に溺りたい グローバリゼーションの次は何か

<http://renqing.cocolog-nifty.com/bookjunkie/2009/01/post-841e.html>

◎森川辰夫さん

NPO 法人 農と人とくらし研究センター／資料情報

<http://www.rircl.jp/shiryo.htm>

◎日本農業新聞／書評

(2009/01/19 評者：日本農業新聞編集委員 山田優)

<http://yamazaki-i.org/>

(画面トップの「書評はこちらから」よりアクセス下さい)

◎小谷敏さん (大妻女子大学)

日本海新聞コラム「潮流」／「自給」の方へ (2009/01/31)

<http://blog.goo.ne.jp/binbin1956/e/c895f6619b30ba7725e264b4daa75219>

◎白崎一裕さん ((株) 共に生きるために)

月刊とちぎV ネットボランティア情報 vol.158／しみん文庫

<http://yamazaki-i.org/>

(画面トップの「書評はこちらから」よりアクセス下さい)

◎塩見直紀さん(半農半X研究所、執筆者)

ブログ:半農半Xという生き方～スローレボリューションでいこう!

立国集。

<http://plaza.rakuten.co.jp/simpleandmission/diary/200812270000/>

---

◎お願い「<読者の声>の投稿規定・メールの書き方」

---

1、件名(見出し)を必ず書いて下さい。「はじめまして」は省略して、言いたいことを具体的に。

2、氏名・ハンドルネームは、文末ではなく始めのほうに。

3、1回1テーマ、10行位に。

4、ホームページを持っている人は、文末にURLを。

5、JIS X0208 規格外の文字(機種依存文字)のチェックを。

<http://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/networks/check/jisx0208.html>

インターネットで使えない丸数字や半角カタカナ、括弧入り略号などは文字化けの原因です。

-----  
次回 321号の締め切りは10月17日、発行は10月20日の予定です。

---

<本誌記事の無断転載を禁じます>

\*\*\*\*\*

隔週刊「農業文化マガジン『電子耕』」第320号

最新号・バックナンバーの閲覧

<http://archive.mag2.com/0000014872/index.html>

<http://nazuna.com/tom/denshico.html>

購読申し込み/解除案内

<http://www.yamazaki-i.org>

2011.10.07(金)発行 山崎農業研究所&編集同人

<mailto:yamazaki@yamazaki-i.org>

\*\*\*\*\* ここまで『電子耕』 \*\*\*\*\*